



発行所 福井県大野郡和泉村 下穴馬 912-02 中電 912-03

Table with population statistics for Mizumi village in September 1945, including birth/death rates and area.

今月の目標 (Monthly Goals) - 1. 天高く馬肥ゆるの秋となりまして... 2. 食欲の秋に健康な体力づくり... 3. 読書の秋です。色々の本を読んて知識を身につけよう

生活目標 (Life Goals) - 1. 時間を守ること... 2. 体力を知ること... 3. 村をきれいにすること

九月定例会

議案十件 認定六件を可決

一般会計 一千五百万円を補正

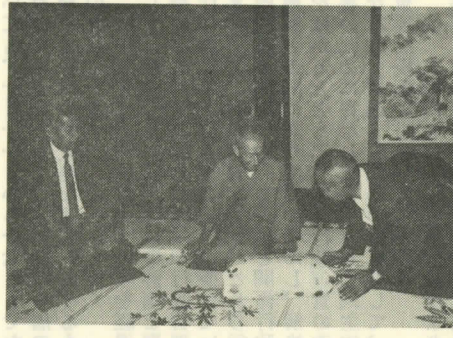
和泉村議会、第五十八回定例会は、九月二十一日招集され、会期を二日間として、四十五年度一般会計及び特別会計補正予算案を始め、四十四年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定など議案十件認定六件が原案どおり可決された。

- 一般会計補正予算(第二次) 昭和四十五年度一般会計補正予算(第二次)は一千五百六十七万七千円が追加計上された。その内訳は次のとおりである。 総務費 四百六十三万八千円 (簡易水道会計繰入金百八十万円) 民生費 二十九萬一千円 農林水産費 五百十二万八千円 荒島林道追加漁業組合補助等 (五百万円) 土工費 二百六十一万四千円 土木費 六十七万二千円 消防費 二十二万七千円 教育費 二百二十万二千円 災害復旧費 △ 百万円 公債費 八十四万五千円

- 改正について 五、四十五年度和泉村一般会計および簡易水道会計補正予算案 六、四十四年度和泉村一般会計および簡易水道会計、電源開発水没村林道代替事業特別会計、国民健康保険事業特別会計、診療所事業特別会計、農業共済事業特別会計歳入歳出決算の認定について 七、教育委員会の委員任命につき同意を求めることについて 八、村道路線延長の認定について 九、農業共済無事戻しについて 十、福井県高志地区町村税滞納整理協議会の設置について 十一、選挙管理委員会の委員の選挙について

不安遠のくカドミウム禍 住民検診結果でる

既報のとおり大納川流域のカドミウム汚染については、関係当局において調査が進められ、その結果は逐次新聞等で報道されました。いろいろの調査の中で関係者のものつとも心配した流域住民の健康調査も、七月二十四日、二十五日の二日間に亘つて第一次検診が実施されました。当日検診を受けたのは、受診該当者二四名中九名でしたが、そのうち尿中に糖十以上の者が十六名あり、この人達は八月十三日福井県立病院にお



米寿、高令者を訪問 記念品贈る

「敬老の日」に先立ち、去る九月十四日、本年米寿を迎えられた三橋すゑさん(角野前坂)を始め、昨年米寿を迎えられた朝日啓太郎さん(朝日) 巢守富太郎さん(後野)の高令者を三村高志福祉事務所民生課長、村長、老人会長、住民課長等が訪問し、元気なお姿となごやかな家庭の雰囲気にも接し「身体に気をつけて、長生して下さい」と励ましの言葉を送り、それぞれ記念品を贈った。

以上二次精密検査を受けました。その結果は、特にイタイイタイ病又は慢性カドミウム中毒の所見を有する者はなく、全く心配のないことが明らかになりました。この検査については金沢大学の石崎(衛生学)高瀬(整形外科)武内(内科)各教授の鑑定を得ております。なお、自家保有米を食べている者五十九名中五十六名について、尿中カドミウム濃度を測定したところ、厚生省の「カドミウム」による環境汚染暫定対

役場の窓

教育センターの近況

きょうは、朝日小の三年生が、シ
ンクシート学習室で、シート学習の実
習をしている。ひとりごとがイヤホ
ーンから流れる学習問題にとり組み、
さかんにエンピツを走らせている。学
校での学習ではつきりしなかつたこ
とをシートを使って、ひとりごと勉強しよ
うとする試みである。

高志地区の学校教育課長さんが、
お見えになった。朝国教諭のプラネ
リウム・シンクスコップ等の操作に
目をみはる。菅野教諭自作のシートか
ら流れる算数の問題に耳を傾ける。林
教諭のコムセプトフィルムによる走高
跳の空間姿勢にみとれる。義輪教諭の
「OHP」での算数指導、分数の通分
や約分が次々と重ねられるトラベンに
よつて手にとるようによくわかる。
教育機器による学習法を共に学んだ意
義ある一日であった。

きのうの夜も、そしてきょうの夜も
村の青年団が、敬老の日をめざして劇
の練習に余念がない。働らいた一日の
つかれも、快活な若い力の前には、な
りをひそめる。劇のセリフがなぐり書
きしてある黒板、練習日程の上を流れ
るリズム、和泉村の練習になう若人の集
は、実にたのもしく力強い。
和泉村の学校を訪問され、若い先生
方と、いろいろ語り合われた。県教育
委員会教職員課の先生方が、資料室に
ある全国の鉱石標本に集中する。シー
ト学習室で子どもに返ってイヤホーン
を耳にはさむ。最後に九頭竜ダム建設
記録映画の迫力にたがずをむ。
夏休みには、国学院大学生が宿泊し
て民族館の資料集めをする。名古屋商
科大学生が合宿訓練を行ない午前中は
小、中学校の子ども達を集めて、珠算

のけいこ、英語の勉強、それに跳んだ
り、はねたり遊んだり、子ども達は、
一度にふえた兄さん姉さんと幸せ一ぱ
い。大野高校地学クラブ員、勝山中
学、真夏の涼を、和泉の夜明けで満喫
、よその方も喜んで教育センターを利
用してくれる。

和泉村小中学校の先生方が、夜セン
ターに集まり、秋の星座を見る学習会
も計画している。
教頭先生方、研究主任の先生方がセ
ンターで、お互いに「和泉の教育」を
語り、今の環境で、今の状況をふま
え、より一歩の前進を...と、それこ
そ真剣に語り合うひとときもある。
「きょうは教育センターの図書室を
開きますから、本を借りて来て下さい
...」と、朝日中学校の校内放送が流
れる。文字通り教育のセンターである
事を願いながら、近況の報告を終わ
ります。

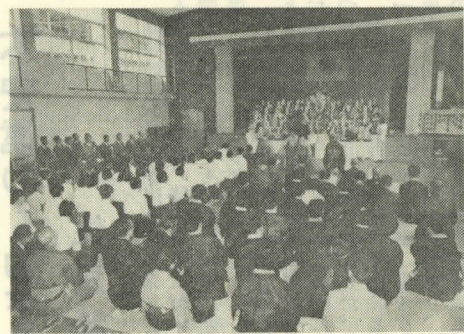
議員研修会の開催

去る九月七日日本村議会議員の研修会が
開催された。研修の課題は、いま国の
方針として実施されつつある広域行政
の問題及び議会の運営上の諸問題につ
いて研修した。

研修目的

広域行政の実施による今後の和泉村の
過疎対策の諸問題並びに議会運営等に
ついて本村の将来の計画を推進する為
に研修した。

- 福井県地方課長 小島重喜
- 行政係 竹内主事
- 町村議会 矢野局長



赤い羽根共同募金運動

十月一日〜十二月三十日まで

赤い羽根で親
まれている国民た
すけあい共同募金
運動が今年も十月
一日から全国的に行なわれます。
この運動は、世の中の不幸をなくし
みんながしあわせであるようにとい
うことは、私たち共同社会の一員として
誰しもうがいだく願いであり、又、そう
するのが国民全体のつとめです。
そこで、この社会連帯の真理に根ざ
す、たすけあいの精神を高め、社会福
祉についての国民の深い理解の中から
あまねく国民が進んで出し合う寄付金
を、各種の民間社会福祉事業に計画的
合理的に配分し、これを通じて、社会
保障の推進と福祉国家建設に寄与する
のがこの運動の目的です。

この運動の趣旨を十分理解され、皆さ
ん一人一人のご協力をお願いします。

戦没者慰霊祭執行さる

恒例の和泉村戦没者慰霊祭は、去る
九月二十五日午前十時から朝日小学校
において、導師威徳寺住職をはじめ、
長勝寺住職によつて厳修された。

この日、知事代理（高志福祉事務所
長）大野郡市温交会長等来賓多数が参
列され、香煙のたちこめる中を、しめ
やかな読経につれて遺族四十五名の方
々が在りし日を偲びながら思いを新た
に泉下の霊に冥福を祈られた。

行政相談週間

十月十一日〜十七日まで

行政相談制度について、広く国民の
理解と認識を深めるため、本年度にお
いても、十月十一日から十七日までを
行政相談週間として、本制度の一層の
発展と行政の民主的な運営に資するも
のとしています。

秋の全国交通安全運動

十月六日〜十月十五日まで

この運動は、歩行者、運転者、運転
者の雇主その他道路交通に関係のある
すべての者に交通安全思想の周知徹底

国民年金所得比例年金

十月から実施

若くて働きざかりのうちに、少々保
険料をたくさんかけても、より豊かな
老後//を望まれる方の要望にこたえて
ついに夫婦二万円年金が十月から発足
することになりました。この制度に加
入できるかは、本人に収入があるか
収入がなくとも青色専従者又は事業に
専従しているかたを対象に任意加入制
をとつています。夫婦二人でご主人が
所得比例保険料を納めた場合老令年金
は月額二万五百円（二十五納付）と
なり、保険料は所得比例分三五〇
円と定額分四五〇
円をあわせて月額
八〇〇円となりま
す。加入手続は印
鑑持参にて役場住
民課へ申出下さい



スポーツの秋

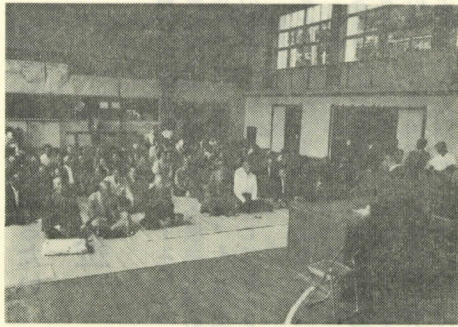
村民体育大会は

十月二十五日に

恒例の第十四回、村民体育大会は、県や村内のスポーツ関係やその他の行事から、十月の十八日に予定されていましたが、今年は、第二回高志合同郡民体育大会の開催が、おくれで十月十八日に決まったため、村民体育大会は、二十五日に変更せざるを得なくなりました。ところが、すでに二十五日には「スポーツ少年団卓球大会」と「村民ソフトボール大会」が計画されていたため、これらの行事も変更のやむなきにいたりました。

日時 十月二十五日 九時開会
場所 朝日中学校グラウンド

ところで日時決定のくわしい事情を記しますと、体育指導委員会や、体育協会(村より体育大会の運営・技術面の委託を受けた)では、高志郡体の選手を選ぶ大会を兼ねて、九月の二十七



日に村民体育大会をやりたい意向でしたが、各嘱託員、各種団体長からなる「村民体育大会の運営委員会」で農繁期で多忙の理由から十月二十五日に決めたわけです。

村民体育大会は、年一回、全村民が集まれるた一つの大きな行事です。村民の和合や体力づくりのため、全村民こそつて一日をスポーツで楽しみたいものです。

体力づくり普及

キャラバンの来村

総理府、国民体力づくり事業協議会の主催で、体力づくり普及のためのキャラバンが、スポーツ活動に熱心な、

いつまでも

お元気で

敬老会盛大におこなわれる

恒例の敬老会(婦人会主催)は去る九月十五日「敬老の日」の午前十時から朝日小学校において盛大に開かれた。本村における七十才以上のお年寄は九十八名(うち八十才以上二十五名)がおられますが、この日七十名が出席され、お互いの健康を喜び合う方、昔話に花を咲かせる方など、年一度のこの催しものを大変喜んでおられた。

まず、婦人会長の歓迎の挨拶が続いて、村長、村議会議員等の祝辞があったあと、八十才以上のお年寄二十五名に和泉村から毛布が贈られた。又、午後はお年寄の方々に楽しく遊んでもらおうと、熊野神社氏子若衆による青葉、和泉、昇竜太鼓が、又、青年

県下、三方市町村で開催されることになり、本村では中竜地区がえらばれ、鉢山と共催で実施されます。

日時 十一月一日(日曜)

午後一時三十分より四時まで
中竜会館とグラウンド

場所

行事の内容

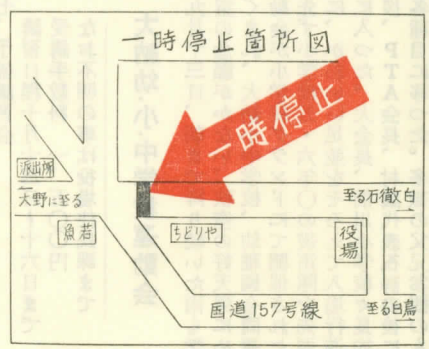
- 1、保健・栄養の指導
- 2、健康体力づくりの相談・指導
- 3、レクリエーションの指導

等を映画やお話し、特に婦人の方々の栄養指導のためには、県のキッチンカーも来村して指導してくれました。講師の方々は、大学教授クラスの先生方で、なかなか得られない機会かと思えます。特に四十代以上の方々に、是非御参加をいただき、老化現象の予防や、若返りの「コソ」を習得していただきたいと思えます。二十、三十代の方々も、いつまでも若さを保つために是非どうぞ。

団においては、この日のために二週間近く練習に励んで、劇、踊り、あるいは昔ながらの歌など多彩な演技が披露され、お年寄からおしみない拍手が送られた。中には飛び入で美声を披露される方もあり、三時間余にわたる楽しい午後のひと時を過ぎた。

最後に老人会長からお礼の言葉があったあと、老人の健康を祝し、万歳三唱が行なわれ、意義ある敬老の日の幕を閉じた。

NO.31 カンゴオヤジ 咲山みほる



一時停止場所の新設

県道石徹白線から国道一五七号線に出る、ちどり衣料品店前が県公安委員指定の一時停止場所になりました。県道から国道に出る際には必ず一時停止し、安全を確認して下さい。(朝日巡査部長派出所)



かなづき(十月)



スポーツの秋、十八日は第二回高志合同郡民体育大会が足羽町で、第十四回和泉村民体育大会が二十五日に夫々開催されることになりました。

毎年九月から十一月にかけて、全国的に体育行事が行われていますが、全国的に国民の健康状態が低下しているといわれています。個人や家庭の幸福と同時に、世界に誇る優秀民族となることを理想として、お互いに自分の体力増強に努め、太陽のごとく明るく、大地のごとくたくましい人間になりたいものです。私達は日常生活の中で健康である事がなにより大切ではないでしょうか。疲れたら休み、お腹がすいたら食べる式の生活をして、お腹がすいたら健康や体力について無関心な生活を送っている人が割合に多いのではないのでしょうか。栄養や睡眠、休息などをじょうずにとり、病気に対する抵抗力をもつたからだをつくると同時に、自分から適した運動を積極的にとり入れて若々しい生き生きとした体をつくるのが大切でなからうか。和泉村民体育大会も今年で十四回目をむかえますが、いつの大会でも参加者の少ないのが非常に残念でなりません。私達村民の体育行事として特別な事情のない限りは参加したいものです。当日はどうしても仕事の都合で参加できない人もいます。しかし、特別なことではない限りは繰替もできないはずはないだろうと思う。家庭経済も非常に安定してきたこと、一週間に一回の定められた日曜日を休むことが、ただ家庭の経済に影響があるから、というか疑念を感じたくなくなる。また大勢の人を雇って戴けるならばどんなに楽しい村民体育大会になるでしょう。

主婦も知っておきたい

税金

の話

最近、工場誘致と観光ブームによりつて家庭の主婦が働きに出る機会が以前に比べて非常に多くなつた。そこで主婦の税金についてお話しをして見よう。

住民税の配偶者控除
私たちのもつとも身近な税金に住民税(県村民税)があります。住民税には各種の控除があるが、そのうちの配偶者控除は妻についての控除といえるものである。配偶者控除の額は毎年引き上げられ昭和四十四年分は、一十一万円になつた。この配偶者控除を受けることができるのは、その年の十二月末現在で同じ世帯に配偶者があり、しかもその配偶者に所得がないか、あつても次の金額の範囲内である場合である。

ただし事業に従事している配偶者に支払われた給料や、配偶者の事業専従者控除額を、その事業の必要経費に算入されている場合は、配偶者控除は受けられない。(1)所得の全部が自分で働いて得た事業所得、給与所得、退職所得、雑所得であれば、その合計額が一〇万円以下の金額、(2)所得の全部が(1)以外

和泉工務所廃止さる

大野土木事務所和泉工務所が、九月三十日をもつて閉鎖されることになりました。電源開発工事に伴う付替国道の工事を主体に、国、県道の全面改修、並びに災害復旧工事等、広範囲な仕事を担当して、昭和和泉九年九月発足以来満六年、その間、和泉村の開発に全面的な業績を重ねて下さつた工務所であります。

なお、今後の当地の土木業務は親事務所である大野土木事務所で行われる訳であります。

の所得であれば、その合計額が五万円以下の金額、(3)(1)と(2)の所得の両方があるときは(1)の所得金額の二分の一と(2)の所得金額との合計額が五万円以下の金額、したがつて主婦が働いて給料をもらつてゐる場合は昭和四十四年分については、年間二万五千円までの収入であれば、給与所得控除を差し引いた所得金額が一〇万円以下となり配偶者控除が受けられることになり九〇万円(註)給与所得控除は、収入金額九〇万円までの場合、収入金額の二〇%に八万円を加えた金額である。

河川、河川敷公共施設等の清掃について

かねてより環境衛生行政について種々御協力を賜つてゐるところであります。近年とみに公害問題が提起されてゐる昨今、生活環境の保全上、河川、河川敷公共施設等の清掃美化は環境衛生行政の重要な指標となつてゐるところであります。

福井国体記念旬間を盛りあげる意味からも、何等かの清掃美化行事を施行されますよう、重ねてお願い申し上げます。

郵便局だより

郵便局の通常貯金がいっぱいになつた場合、新しい通帳の発行は、郵便局で行なうことになりました。

これまで貯金通帳がいっぱいになつた場合、新しい通帳の発行は、台帳を保管してゐる地方貯金局で行つていました。

このため、お客さまの手もとに届くまで一週間から十日ほどかかり、その間、貯金の払いもどしができないという不便をかけていました。

このたび新しい通帳の発行は、直接郵便局で行なうようにしたので、この不便を解消することにしたものです。

また、通常貯金を全国どここの郵便局でも一カ月三十万円まで自由におろせるようにしました。(もちろん、預けた郵便局ではこの制限はありません)なお、冊子式定期貯金は、二回目以後預入の際には印鑑がいらなくなりま

した。このほかにも、郵便貯金の利用を便利にするために、取扱方法を改めています。くわしくは、お近くの郵便局でおたずねください。

資金運用部資金とは、郵便貯金、厚生年金、国民年金その他の各特別会計の積立金からなつてゐます。

みなさんからお預かりした郵便貯金サラリーマンの月給の一部があてられてゐる厚生年金、市町村役場で集められてゐる国民年金保険料などの資金が国や府県、市町村に貸し出され、学校病院、住宅、上下水道、道路などの建設資金として使われ、住みよい社会づくりになり大きな働きをしています。

そのうち郵便貯金から融資の割合がもつとも大きく、全体の五三%以上を占めてゐます。

わたくしたちの村にも、学校、橋、道路等の建設資金として融資され、豊かな社会の建設と住みよい生活づくりに大きな役割を果たしてゐます。

昭和四十五年度 調理師試験について

本年度の調理師試験が次のとおり行なわれまふので、お知らせいたします。なお調理業務に従事するもので未だ調理師の免許を有しないものにあつてはできるだけ多数受験するようお願いいたします。

一、試験日時 四十五年十一月三日
二、願書受付 聖葦菴(千〇一)古子吾迄
三、試験場所 大野保健所
四、試験科目 衛生法規、公衆衛生学、栄養学、食品衛生学、食品学、調理々論

五、受験資格
①中学校を卒業したもの
②旧中学校二年の課程を終了した者
③旧国民学校高等科を終了した者

以上のもので二年以上飲食店、喫茶店、魚介類販売業又は寄宿舎、学校、病院で調理業務に従事したもの

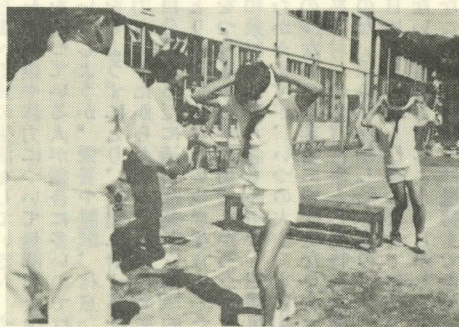
六、受験手続
所定の願書に手数料千円の福井県証紙を貼付して次の関係書類をそえて大野保健所へ提出

七、予備講習会
講習日程十月十三日〜十六日まで
受講手数料 一、五〇〇円
なお不明の事は役場住民課まで

大納幼小・中学校運動会
九月十三日、朝まで降り続いた雨も学童の念願がかない、秋空の好天気にもぐまれ、大納小中学校、幼稚園合同運動会が小学校グラウンドにて開催された

先ず小学校五・六年〇の鼓笛隊を先頭に、かわいい足並をそろえて入場行進に入つた。大会長、前川小学校々長挨拶、PTA会長、村議代表祝辞の後に各種目に移つた。多数の父兄参観のも

とに、かわいい我が子が走ることに声援と拍手でグラウンド一杯に響き渡つた。昼のひときは中学生の仮装行列で会場を賑わし、各種目の花形最後のリレーには全員総立ちで応援に熱中した。予定の種目を全部終了し三時半に無事幕を閉じた。



人のうごき

【出生】

後野 米倉和美 治一 長女
朝日 表由佳里 秀俊 長女
朝日 高橋純子 孝一 二女

【婚姻】

板倉 坪 光子
島根県三隅町 石川 久雄

【死亡】

後野 古島ハナ(88才)

訂正

九月一日発行の本紙三面において「九月十九日敬老の日」とあるが「九月十五日敬老の日」の誤りですので、おわびして訂正いたします。